

公益社団法人 精密工学会主催 第434回講習会 第29回最先端の研究室（工場）めぐり

「最先端をリアルに学ぶ 工作機械開発最前線 - DMG森精機」

開催期日：2023年12月7日(木)

申込締切：2023年11月30日(木)

生産システムに欠かせない工作機械は、その性能が製品品質に直結するのであらゆる社会基盤を劇的に変化させ得る技術として、絶えることなく革新されてきました。近年だけでも、人工知能（AI）、モノのインターネット（IoT）、デジタル・トランスフォーメーション（DX）などの先端技術を積極的に取り入れ、3Dプリンタなどの新プロセスの応用を拡大するなど、工作機械は世界中で目まぐるしい発展を遂げています。

激動する工作機械業界で、DMG森精機は、約10年ごとに起こる社会的ニーズの大きな変化に応じて、ビジネスモデルを発展させ、提供する製品・サービスを変化させて成長してきました。現在も、工作機械を中心としたマシニング・トランスフォーメーション（MX）プロバイダとして、工程集約や自動化を通してグリーントランスフォーメーション（GX）の実現を目指すなど、最先端技術の開発に注力しています。本講習会は、DMG森精機が長年培ってきた最新技術を一望できる東京グローバルヘッドクォータのソリューションセンタを見学する企画です。約30台の最新機種展示を通して、未来のものづくりに優れたソリューションを提供するリアルな現場を体感してみませんか。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



日時：2023年12月7日(木) 13時00分～17時00分

見学先：DMG森精機株式会社 東京グローバルヘッドクォータ
(〒135-0052 東京都江東区潮見2-3-23)

集合・解散：下記アドレスの地図をご参照の上、12:50までに東京グローバルヘッドクォータ正面入口までお越しください。

会場 URL: <https://www.dmgmori.co.jp/corporate/company/base/>

*JR京葉線「潮見駅」駅下車 徒歩2分

コーディネータ：小池 綾 (慶應義塾大学)、道畑正岐 (東京大学)、土屋健介 (東京大学)

次 第 (予 定) :

時 間	内 容	講師・説明担当
13:00～13:10	開 会 挨拶 (主催者)	
13:10～14:00	【講演】マシニング・トランスフォーメーション(MX)を実現する最新技術	DMG森精機株式会社 R&D執行役員 AM 部部长 廣野 陽子
14:00～14:50	【講演】産学連携研究が導く工作機械技術の進化と深化 ～外乱オブザーバ応用、金属積層造形、AMRの研究紹介～	慶應義塾大学 理工学部 教授 柿沼 康弘
14:50～15:00	休 憩	
15:00～16:00	DMG森精機株式会社 東京グローバルヘッドクォータ ソリューションセンタ見学	
16:00～16:30	質 疑 応 答	
16:30～16:50	懇 談 (名刺交換等)	
16:50～17:00	閉 会 挨拶 (主催者)	

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第3グループ

協賛（予定）：SME 日本支部/応用物理学会/型技術協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/産業技術総合研究所/失敗学会/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/全日本プラスチック製品工業連合会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/TAMA-TLO/電気加工学会/電気学会/砥粒加工学会/日本液晶学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本機械工具工業会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学会/日本光学測定機工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本材料学会/日本精密機械工業会/日本精密測定機器工業会/日本設計工業会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本鍛造協会/日本デザイン学会/日本ロボット学会/プラスチック成形加工学会

*協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定 員：30名 (先着順で定員になり次第締切ります。また、同業の方はお断りする場合がございます。)

参加費：会 員 (賛助会員および協賛団体会員を含む) 3,300円、非会員 4,400円、学生会員 無料

*参加費は消費税を含みます。 *賛助会員参加無料券をお持ちの方は是非ご利用下さい。

申込方法：ホームページ (https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html) からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会 (〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F, 電話 03-5226-5191, Fax 03-5226-5192)

お申込みフォーム

